

東雲

真理の道
誠の道
平和の道



平戸市立度島小中学校
学校だより NO.3
令和8年5月14日
文責:校長 高田 敦

度島運動会特集・お礼号

晴天に恵まれ、度島名物の風もちょうどよいくらいで、この上ない運動会日和となりました。

保護者・地域の皆様、土手や運動場の草刈りをありがとうございました。「た・く・し・ま」の植込みがきれいに浮き出ています。また、当日は、このぼりもあげていただきました。久しぶりということでしたが、青空に映えて、とてもきれいでした。皆様のおかげで最高の環境が整い、度島っ子が100%以上の力を発揮することができました。



中学3年生にとっては最後の運動会でした。練習から本番まで、楽しく、真剣に臨む姿が印象的で、10名それぞれの全力の姿が見られました。



小学1年生にとっては、初めての運動会でした。入学後わずかひと月で堂々と話したり演技したり…。「子供はどんどん伸びる」ことを実感しました。保育所の先生方もこの姿を喜んでおられました。上級生も出場種目はもちろん、応援や係活動もしっかりとできました。

そして、地区種目は内容がバラエティーに富んでいて楽しかったです。島をあげての運動会のよさ、すごさを感じた1日でした。島民の皆様、大変お世話になりました。

校長室より ~余白から生まれるモノ~

運動会が終わり、学校もホッと一息ついているところですが、代休翌日の登校時に3年生女子が「生け花」を、4年生男子が「ヘビの抜け殻」を見せて来てくれました。二人の心情を察するに、運動会が終わって少し心の余裕も出ての行動・発見だったのかなと思いました。生け花は、「生け方がきれいだね。これは何の花かな?」ヘビの抜け殻は「頭の形がわかるね、何ヘビだろう?」と話が弾みました。振り返ると、運動会が終わるまでは、日常でこんな会話もなかった、余裕がなかったかもしれない…と仕方ないこととは思いながらも反省しました。

このように、「余白から生まれるモノ」には、すごい力が秘められていると私は思っています。今年度の合言葉である「好きが力!」の根源にある、子供の興味・関心をもとにした「学びの芽」を大事に育てていきます。



運動会 Photo



三免地区「玉入れ」
よく入りました。今年は崎瀬の優勝でした!



中部地区「玉コロコロ」
〇〇区長自作のクオリティ高い玉! 崩れるのもまた楽しい!



「度島ソーラン2026」
アンコールにお応えして、地区テント前で!



保育所「徒競走」
園児もがんばりました。小学校で待っているよ!



PTA「親子リレー」
激走! 子供の成長を感じます。翌日からは筋肉痛!



見てください! このきれいなフォーム!
未来の三免区長(冗談) 元陸上部中距離選手(本当)

